

感謝の気持ちをもって生きていく

校長 可児 亜希子

一雨ごとに寒さもゆるみ、春めいた日がおとずれるようになりました。早いもので、令和5年度の最終月を迎えます。各学級では、自他の成長をふり返えるとともに、次の学年への夢と希望を語り合っている姿が見られます。その光景を見るにつけ、私も元気とパワーをもらっています。

さて、最近心動かされる言葉に出会いましたので紹介します。ニューヨーク州にある病院の壁に書き残されていた詩だそうです。

「神の慮り」

大きなことを成し遂げるために 力を与えてほしいと神に求めたのに
謙虚さを学ぶようにと弱さを授かった

より偉大なことができるようにと健康を求めたのに
より良きことができるようにと病弱な体を与えられた

幸せになろうとして富を求めたのに
賢明であるようにと貧困を授かった

世の人々の称賛を得ようとして権力を求めたのに
得意にならないようにと失敗を授かった

人生を楽しもうとあらゆるものを求めたのに
あらゆるものを楽しむためにいのちを授かった

求めたものは一つとして与えられなかったが
願いはすべて聞き届けられた

神の意に添わぬ者であるにもかかわらず
心の中で言い表せないものはすべて叶えられた

私はあらゆる人の中でもっとも豊かに祝福されていたのだ

A CREED FOR THOSE WHO HAVE SUFFERED

I asked God for strength, that I might achieve
I was made weak, that I might learn humbly to obey...

I asked for health, that I might do greater things
I was given infirmity, that I might do better things...

I asked for riches, that I might be happy
I was given poverty, that I might be wise...

I asked for power, that I might have the praise of men
I was given weakness, that I might feel the need of God...

I asked for all things, that I might enjoy life
I was given life, that I might enjoy all things...

I got nothing that I asked for — but everything I had hoped for

Almost despite myself, my unspoken prayers were answered.

I am among all men, most richly blessed!

感謝する気持ちをもつ大切さを知っていても、捉える側の感性が磨かれていなければ、気付かず素通りしてしまいます。感性を磨き、心を育てる学校・家庭・地域でありたいと改めて思いました。

令和5年度中は、保護者の皆様、地域の皆様の温かな見守りとご協力のおかげで青山小学校の教育活動を進めることができました。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



5年生より

5年担任

2月16日(金)に伝統工芸「色鍋島」の体験を行いました。重要無形文化財保持者である十四代今泉今右衛門先生に「墨はじき」という技法を教えてくださいました。子供たちは、作品と真剣に向き合い、思い思いに仕上げていました。日本の伝統文化に触れることで、日本の文化を大切にしたいという思いをもつことができました。以下の文章は、児童の感想です。

「墨はじきは、とても繊細で難しかったです。今右衛門先生の作品は自分の作品よりも細かいのに美しくて驚きました。この技術や伝統を受けついでいくことが大切だと思いました。」

作品は、色付けした後、九州の窯で焼いていただきます。子供たちの思いが詰まった作品。完成した作品が届くことを楽しみにしています。



6年生より

6年担任

いよいよ小学校生活も残り15日間となりました。ここまで6年生は、様々な行事に取り組んできました。どの行事でもリーダーシップを発揮し、最高学年として青山小学校を引っ張ってきました。最高学年となったばかりの4月は、まだ頼りない部分が見られることもありましたが、そこから一つ一つの行事を経験するごとに逞しく成長する子供たちを見て、改めて6年生の子供たちの素晴らしさを感じることができました。

そんな6年生もいよいよ卒業を迎えます。一年間しっかりと握ってきた最高学年のバトンを良い形で次の代へ繋げていけるように卒業式の日まで一歩ずつ歩んでいきます。



今月の目標

生活目標 一年間をふりかえろう
 保健目標 健康生活の反省をしよう
 給食目標 一年間をふりかえろう(食事の大切さ)

日	曜	3月の主な行事予定
1	金	安全指導 5時間授業 (6年以外) 感謝の会
2	土	
3	日	
4	月	全校朝会 6年生を送る会 クラブ
5	火	6年TEPIA 見学(給食あり) ○
6	水	
7	木	6年紅染め体験 ☆●
8	金	ダンス部発表 美しいまちキャンペーン(2年) あすなる保護者会
9	土	
10	日	
11	月	全校朝会
12	火	読み聞かせ ○
13	水	
14	木	☆●
15	金	学級活動 区環境学習(5・6年)
16	土	
17	日	
18	月	全校朝会
19	火	全校朝会
20	水	春分の日
21	木	給食終 6年通知表配付 1~4年午前授業 5・6年卒業式予行
22	金	卒業式(5・6年) ※1~4年休業日
23	土	
24	日	
25	月	修了式(1~5年) 午前授業 大掃除 通知表配付(1~5年)
26	火	春季休業日始(~4月5日)
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	
31	日	

☆…スクールソーシャルワーカー来校日

●○…カウンセラー来校日

※予定は、変更になる場合があります。
 ※3月の避難訓練は、予告なしで行います。



～SDGsにつながる学びについて～

♪SDGsな青小♪～今年度の研究より～

研究主任

「青小のよさって、どんなところだろう。」

「ビオトープが4つもあるところ。」

「小さい学校なのに、様々な企業と連携した授業を行っているところがいいよね。」

「私は、SDGsを学習しているところだと思うよ。」

「6年生は、山の手大空襲の献花式に参加したり、星燈籠を作ったりしたね。」

この会話は、6年生の児童の会話です。昨年12月に行われたマイスクールPRコンペティションでは、各学校のよさを代表児童が発表し合いました。その際の話合いで、上記のような会話がありました。

青山小学校がSDGsを研究して早3年。子供たちもSDGsをより身近に感じることができるようになりました。青山小学校は、「環境・人権・平和」の3本柱で学びを関連付けながら進めてまいりました。1年を振り返ってみます。

○1年生のアサガオあそび…咲いた花で色水遊びをしたり、アサガオのリース作りをしたりなど、アサガオで環境学習を行いました。(環境)

○2年生のまちたんけん…青山のまちにどのような人がいるのか、施設があるのか、もっと調べたい、と何度も足を運びました。(環境・人権)

○3年生のkokoyさんとのコラボレーション授業では、地球温暖化の問題から、何とかしたい思いをkokoyさんの授業につなげ、ノートのリサイクルで地球を助ける活動を行いました。(環境)

○あすなろ学級のまんまる大作戦環境によりよいことを、ゲストティーチャーの方を招いて考え、そして行動をしていました。(環境)

○4年生の水やゴミ問題を調べたりグループでまとめたりする活動を通して、自分たちで行動したいと学校外の方々に発表しました。(環境・人権)

○5年生の青山の人や街を2030年に残すために、必要なことを考えたり、グループでまとめ、発表したりしました。(環境・人権)

○6年生の平和学習では、当たり前の平和が当たり前でなくなっている現実から、身近な幸せということと、港区の環境やまちづくりについて考えました。(環境・人権・平和)

どの学年のどの学習活動を切り取っても、「SDGs」につながっているのです。

これからもSDGsが「青小のよさ」の一つとして語り継がれていくように、持続可能な教育活動を目指してまいります。

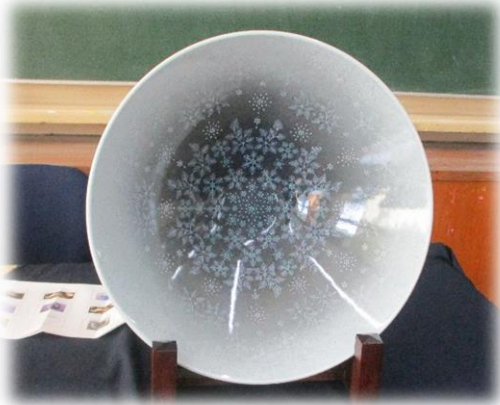
未来の担い手となる子供たち。これからたくさんの興味関心の「芽」が出てくることと思います。保護者や地域の皆様と共に、「成長のタネ」を一緒にまき続けたいと思います。

今年度も本校の教育活動にご協力・ご理解いただきまして、誠にありがとうございました。



2月 青山小 生活の様子

4・5年生 墨はじき体験



4年生 タグラグビー教室



1年生 国立新美術館見学

